

LINGO Version18 Windows 版 セットアップ手順

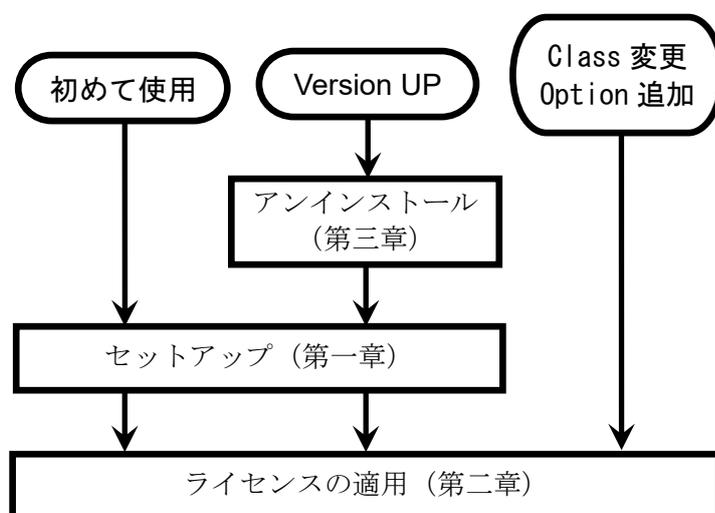
LINDO 社パッケージ「LINGO(version18)」をセットアップ（インストール）する手順を御説明します。
この説明は、Windows (Windows10 Pro 64Bit 版)を搭載した PC に LINGO(x86 64Bit 版)をインストールする事例として紹介します。

他の Windows バージョン (XP, 7, 8, 8.1 等) の場合、表示内容・状態が若干異なりますが、手順的には同様となります。なお、32 ビット版でも同様の手順となりますので、当資料を参考にしてください。

セットアップは一般ユーザ ID でも行うことができますが、PC 上で他ユーザも利用する場合、管理者ユーザ ID を使用してセットアップを行う様、お勧めします。

セットアップの要否並びに必要な作業は、およそ右図の様になります。

- ・「初めて使用」の場合、セットアップとライセンスの適用を行います。
- ・「Version UP」(バージョンアップ)の場合、まず現在利用中の LINGO をアンインストール (PC 上より一旦削除) した後、セットアップとライセンスの適用を行います。
- ・「Class 変更・オプション追加」の場合はライセンスの適用のみの作業となります。



なお、バージョンアップとクラス変更・オプション追加を同時に行う場合、バージョンアップの手順で作業を実施してください。

また、「試用版」として利用される場合は「ライセンスの適用」手順内で手続きを頂きます。

LINGO Version18 Windows 版 セットアップ手順 目次

1	L I N G Oのセットアップ	3
1.1	L I N G Oセットアップメディアの準備	3
1.2	セットアップファイルの起動	4
1.3	セットアップ開始確認のメッセージ	4
1.4	セットアップ準備	4
1.5	セットアップ開始確認	5
1.6	ライセンス同意書	5
1.7	セットアップ先の指定	5
1.8	インストール設定完了確認	6
1.9	セットアップの進行	6
1.10	セットアップ終了	6
2	L I N G Oの起動とライセンスキーの適用	7
2.1	ライセンスキーの受領と確認	7
2.2	L I N G Oの起動	7
2.3	ライセンス登録画面	8
2.4	ライセンス情報の入力と登録	8
2.5	ライセンス情報の確認	9
2.6	ユーザ情報の登録	9
2.7	L I N G O	10
3	L I N G Oのアンインストール(削除)	11
3.1	アンインストーラを起動する。	11
3.2	アンインストールの進行	12
3.3	アンインストールの完了	12
4	導入先フォルダの構成	13

LINDO 社ソフトウェア製品に関するご質問等は、sales@lindo.jp までお問い合わせください。

技術的なご質問及びモデル構築に際するご質問等につきましては、保守契約の有無に関わらず対応をさせて頂いております。

試用版（デモ版）をご利用中の場合でも、同様に対応をさせて頂きます。

（全てのご質問への対応を完全の保証するものではありません。また、サポートの内容に依っては、別途ご相談とさせて頂く場合があります。ご理解を頂けます様お願いします）。

1 LINGOのセットアップ

この章では、L I N G O Version18 を Windows 環境にセットアップする手順を説明します。

1.1 L I N G Oセットアップメディアの準備

セットアップメディアは、以下の2つの方法で提供されます。それぞれの場合で以下の操作を行ってください。

(1) LINDO Japan 送付の「セットアップ CD」を使用する場合

- ・セットアップ CD をドライブにセットします。
- ・Windows の場合、セットされた CD を自動的に認識し、目的操作を尋ねてきます (右図)。

● 「LINGO-WINDOWS-... 18.0.exe の実行」

インストーラを起動します。

「1-3 セットアップ」に進みます。

● 「フォルダーを開いてファイルを表示」

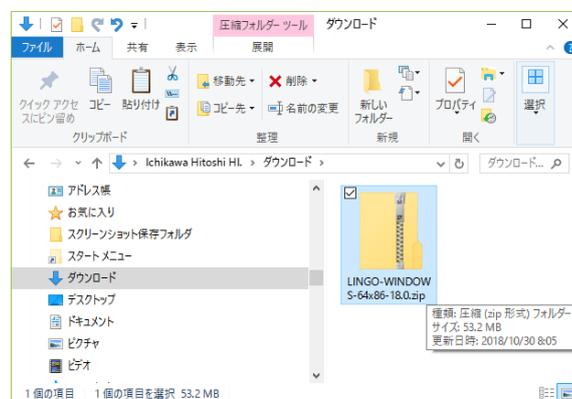
セットアップ CD に格納されたファイルの一覧をエクスプローラで表示します。

「1-2 セットアップの開始」に進みます。

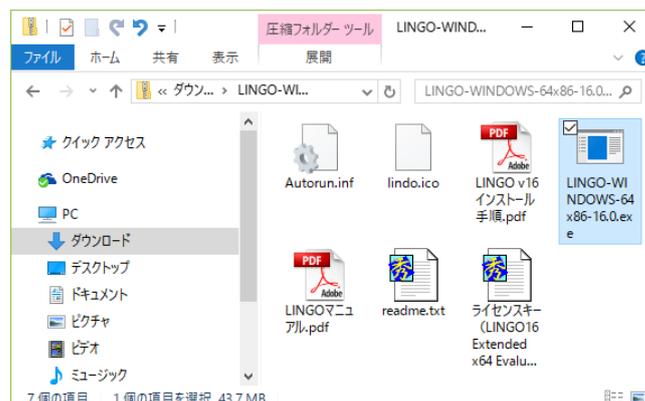
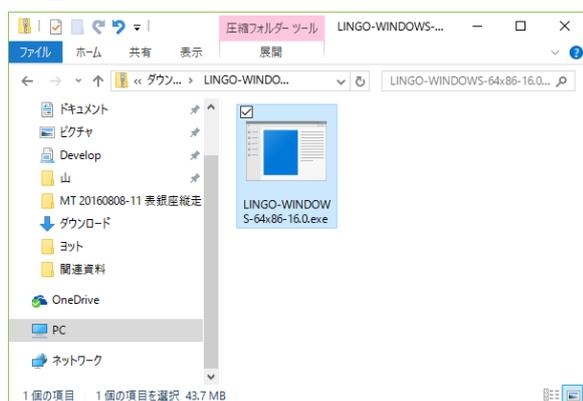


(2) ダウンロードによる入手の場合

- ・LINDO Japan または米国 LINDO 社よりセットアップファイルをダウンロードします。
- ・ダウンロードファイルは ZIP 圧縮ファイルです。任意のフォルダーにダウンロード後、解凍します。
- ・別途 Mail 添付等でお送りした「ライセンスキー」ファイルを準備します。



米国 Lindo 社よりダウンロード頂いた場合、ZIP ファイルにはセットアップ用ファイルのみが格納されています。LindoJAPAN よりダウンロード頂いた場合、セットアップ用ファイルの他、日本語マニュアル等関連資料が含まれています。

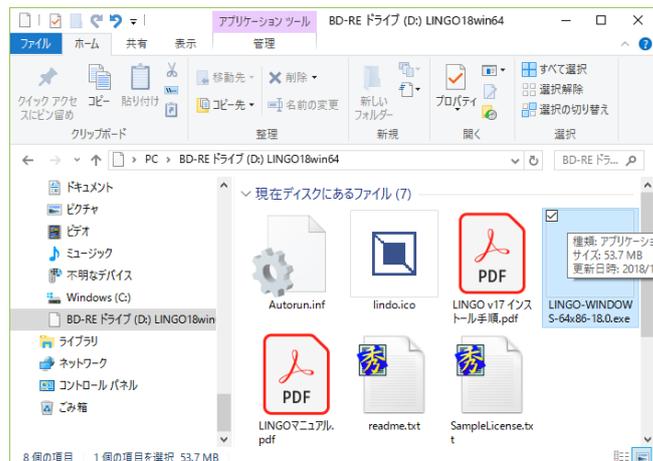


1.2 セットアップファイルの起動

- CD よりインストールの方は、CD を開いてください。
- ダウンロードの方は、ダウンロードフォルダを開いてください。

セットアッププログラム（ここでは LINGO-WINDOWS-64x86-18.0.exe）を実行（ダブルクリック）します。

➔ 1.3 に進みます。



1.3 セットアップ開始確認のメッセージ

LINGOのセットアップを開始する確認メッセージが表示されます。

（Windows のバージョンによっては表示されない場合があります）。

- ・ 「はい」：セットアップを継続します。
➔ 「1.4 セットアップ準備」に進みます。
- ・ 「いいえ」：セットアップを中止します。
（セットアップを終了します）。

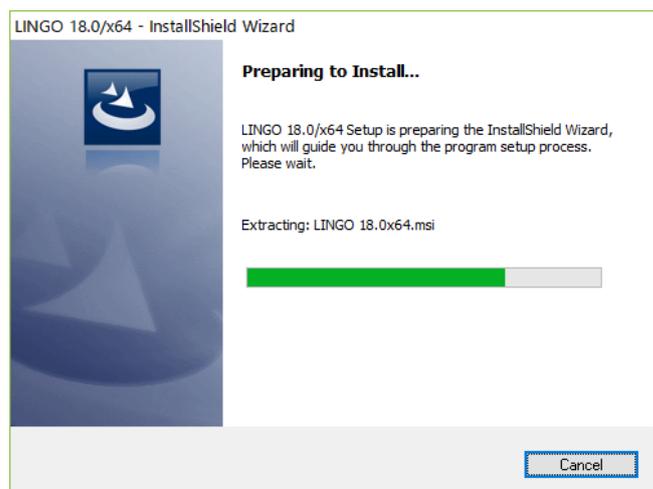


1.4 セットアップ準備

LINGOのセットアップに必要なファイル等を準備します。

（ここでは、操作は不要です）。

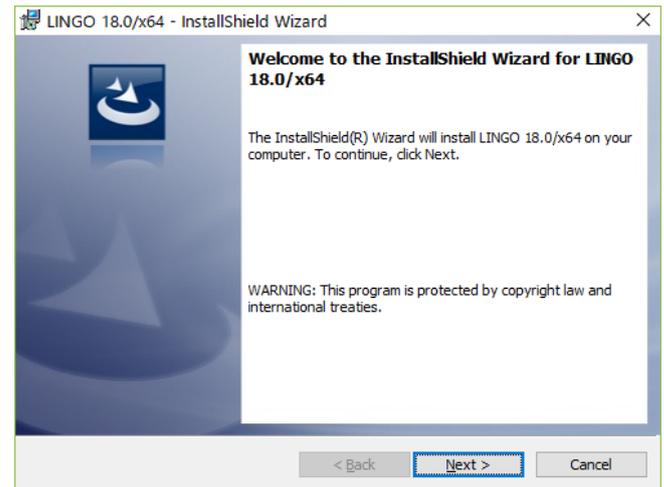
➔ 「1.5 セットアップ開始確認」に進みます。



1.5 セットアップ開始確認

セットアップの開始確認を求めてきます。

- ・ 「Next>」 : セットアップを行います。
→ 「1.6 ライセンス同意書」に進みます。
- ・ 「Cancel」 : セットアップを中止します。
セットアッププログラムは終了します。

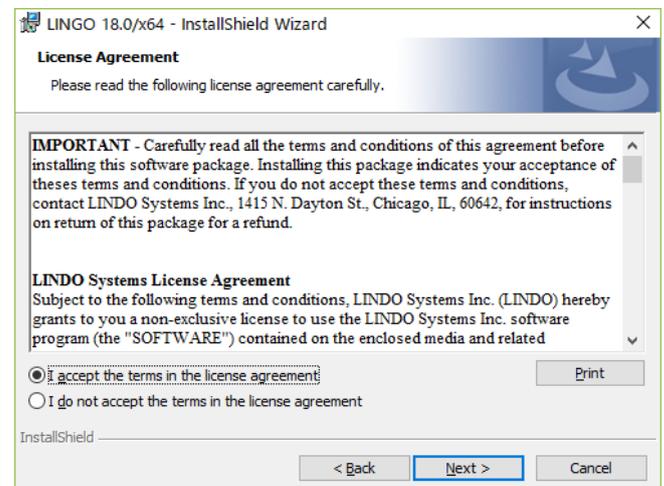


1.6 ライセンス同意書

LINDO 社製品のライセンス同意書が表示されます。内容を確認してください。

同意頂ける場合、「I accept the terms in the agreement」をチェックして下さい。

- ・ 「進む(F)」 : セットアップを継続します。
→ 「1.7 セットアップ先の指定」に進みます。
- ・ 「キャンセル(C)」 : セットアップを中止します (セットアップを終了します)。



1.7 セットアップ先の指定

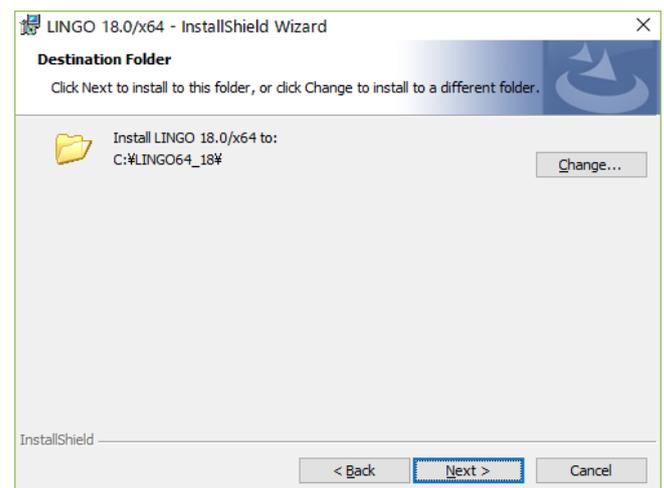
LINDO のセットアップ先フォルダを設定します。

デフォルトは「C:\LINGO64_18」です。

「Change…」ボタンを押し、任意のフォルダーを指定する事も可能です。

フォルダーを指定(またはデフォルトのまま)後

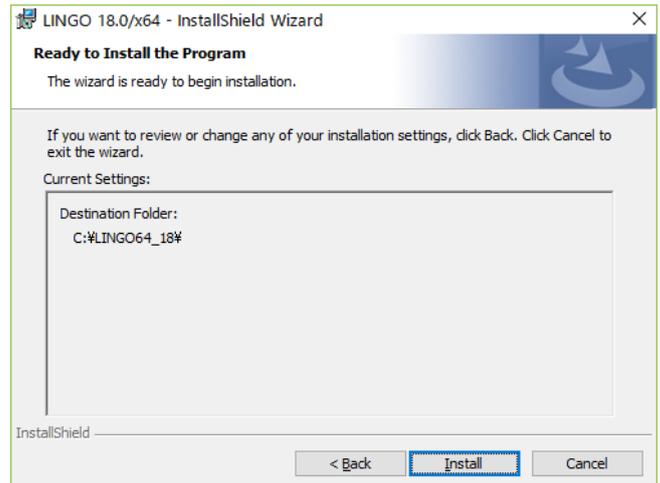
- ・ 「Next>」 : セットアップを継続します。
→ 「1.8 インストール設定完了確認」に進みます。
- ・ 「<Back」 : ライセンス同意書画面に戻ります
→ 「1.6 ライセンス同意書」に戻ります。
- ・ 「Cancel」 : セットアップを中止します (セットアップを終了します)。



1.8 インストール設定完了確認

セットアップに際する設定およびセットアップの継続の確認を求めてきます。

- ・ 「Install」 : セットアップを継続します。
→ 「1.9 セットアップの進行」に進みます。
- ・ 「<Back」 : セットアップ先指定に戻ります。
→ 「1.7 セットアップ先の指定」に戻ります。
- ・ 「Cancel」 : セットアップを中止します (セットアップを終了します)。

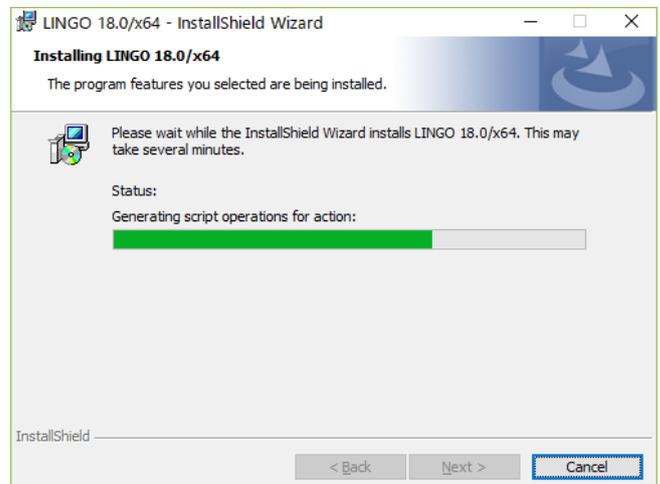


1.9 セットアップの進行

1.2～1.5 の設定により、セットアップが遂行されます。

(ここでは操作は必要ありません)。

- 「1.10 セットアップ終了」に進みます。

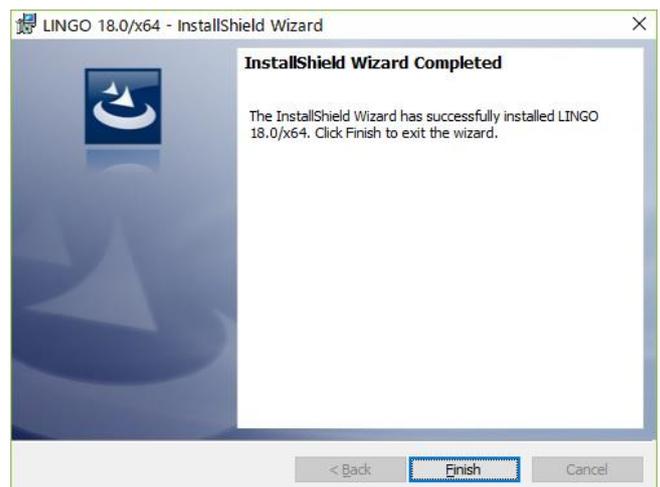


1.10 セットアップ終了

すべてのセットアップ作業が終了すると、セットアップ終了のメッセージが表示されます。

- ・ 「Finish」 : セットアッププログラムを終了します。

以上の手順によりセットアップ (インストール) は完了です。



CD を取り出す、または作業用一時フォルダを作成した場合はこれを削除してください。
引き続き、LINGO を起動し、ライセンスキーを適用します (2 章に進みます)。

2 L I N G Oの起動とライセンスキーの適用

この章では、LINDO 社製品「LINDO」にライセンスキーを設定する手順をご説明します。

LINDO 社製品は、利用者の PC にインストールした時点では、試用版として動作します。

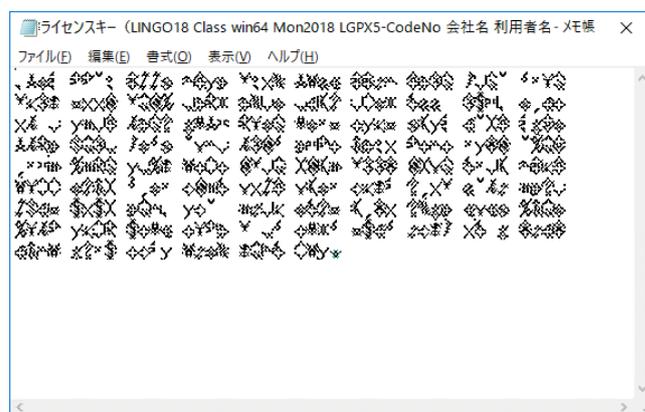
試用版では、取り扱い可能なモデルサイズが小さく制限されます。正式にご購入を頂いた時点で、LINDO Japan よりご購入者様あて、ライセンスキーをお送りします。

このライセンスキーをご購入頂いた製品に設定することで、目的のモデルサイズを扱うことができるようになります。

2.1 ライセンスキーの受領と確認

ご購入を頂いた製品のライセンスキーを LINDO-Japan より購入者の方に Mail 添付 (WEB 購入の場合) または郵送(セットアップ CD 中に電子媒体として)にてお届けします。

ライセンスキーは、テキストデータとしてお届けします。右図はライセンスキーのサンプルです。(一部文字を隠してあります)。



ライセンスキーの見本

2.2 L I N G Oの起動

LINDO を起動します。

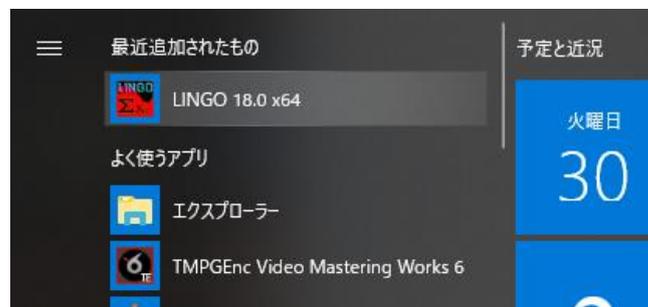
「スタート」 → (プログラムリスト) にアイコンが登録されています。

これに対して、マウス右クリック → 「スタート画面にピン止めする」を選択頂くと、スタートメニュー上に登録できます。

また、デスクトップ上にショートカットが作成されています。

スタートメニューまたはデスクトップのショートカットにより LINDO を起動します。

→ 「2.3 ライセンス登録画面」に進みます。



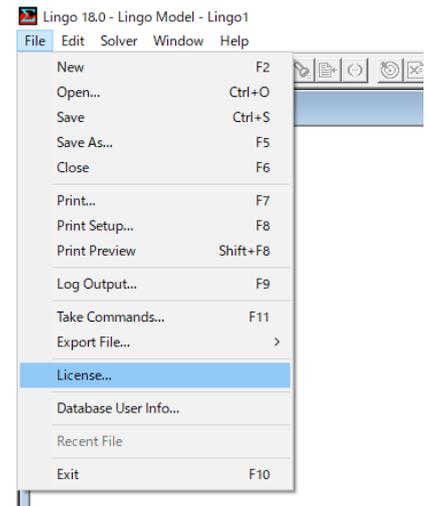
2.3 ライセンス登録画面

LINGO は初回起動時に、自動的に「2.4 ライセンス情報の入力と登録」にすすみます。

この「ライセンス情報の入力と登録」画面が自動的に表示されない場合、LINGO を起動後、LINGO のメニューから呼び出すことが出来ます。

およそ右図のような LINGO の画面が表示されます。ここでメニュー操作により「File」→「License」を選択してください。

→「2.4 ライセンス情報の入力と登録」に進みます。



2.4 ライセンス情報の入力と登録

ライセンスキーの入力画面が表示されます。
(セットアップ中は自動的にこのステップに進みます)

この入力域に、「2.1 ライセンスキーの受領と確認」で確認したライセンスキーを正確に入力してください。

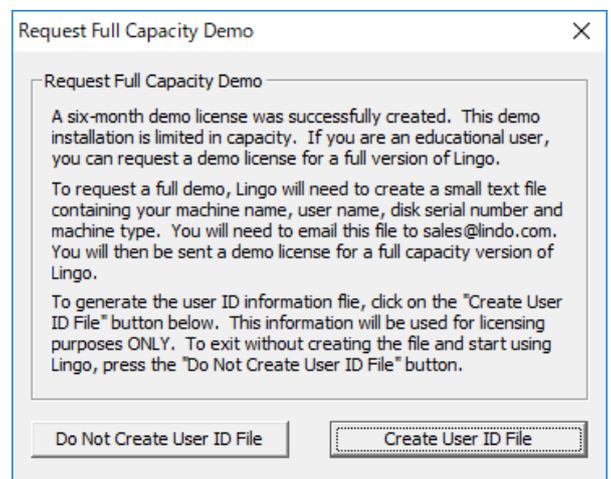
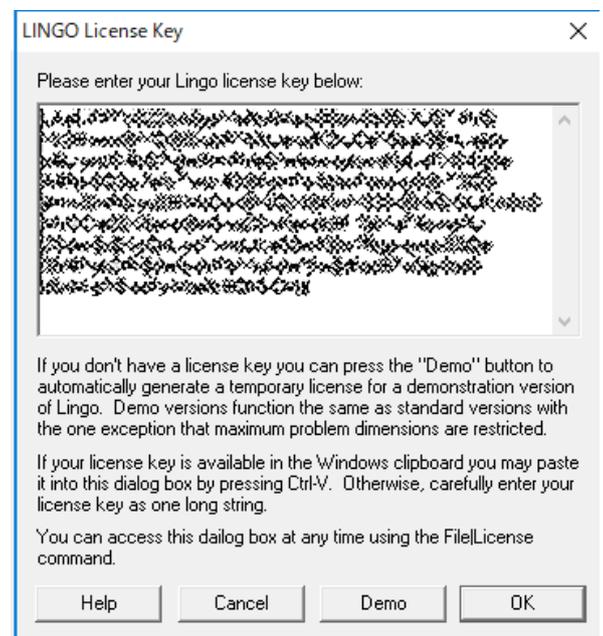
ライセンスキーはコピー&ペーストで入力される様強くお勧めします。

- ・「Cancel」：ライセンス登録を終了します。
→2.6 に進みます。

- ・「OK」：入力したライセンスを登録します。→「2.5 ライセンス情報の確認」に進みます。

入力されたライセンスキーが正しくない場合、エラーメッセージを表示後、2.4 の画面（この画面）に戻ります。

なお、ライセンスキーを使用せず、試用版（デモ版）としてご利用頂く場合、上記画面において「Demo」ボタンを押してください。この場合、右に示す画面が表示されます。通常は「Do Not Create User ID File」を選択して下さい。



2.5 ライセンス情報の確認

ライセンス内容の確認画面が表示されます。「OK」ボタンを押して下さい。
(この画面は、LINGO メニューの「Help」→「About Lingo」
でも表示させることが可能です)。

利用可能であるオプションおよびモデルサイズ情報等が表示されます。
(右の例は、アカデミック向け Extended クラスのものです)。

ユーザ情報の登録状況により、次の様な動きをします。

- ・ユーザ情報未登録：「2.6 ユーザ情報の登録」に進みます。
- ・ユーザ情報登録済：Lingo の画面に進み、登録作業は終了です。

Demo Lingo/Win64 Release 18.0.30 (25 Oct 2018) Copyright c 2011 - 2018	
LINDO Systems Inc 1415 North Dayton Street Chicago, IL 60642 312/988-7422 http://www.lindo.com	
Limits for this Installation:	
Constraints:	150
Variables:	300
Integer Variables:	30
Nonlinear Variables:	30
Global Variables:	5
Generator Memory (Mb):	32
License Expiration:	28 Apr 2019
License Usage:	Commercial
Licenses:	1
API Version:	12.0.3977.097
License Location:	C:\LINGO64_18\nding18.lic
Config Location:	
Additional License Information:	Eval Use Only Enabled Solvers:
OK	

2.6 ユーザ情報の登録

ユーザ登録情報の入力画面が表示されます。
この情報は、米国 Lindo 社に送付・登録され
ます。

日本国内では、LindoJapan が利用者の方に
製品の更新情報をご案内させていただきますので、
本画面による登録は任意で構いません。

(実質的に不要です)。

- ・登録をされる場合、必定情報を記入の上、
「Register Now」ボタンを押して下さい。
(インターネット接続が必須です)。
- ・今回登録をされない場合、「Cancel」ボタ
ンを押して下さい。この場合、次回 LINGO を
起動した際に、この画面が再表示されます。
- ・登録が不要の場合「Never Register」ボタ
ンを押して下さい。この画面は表示されなく
なります。

LINDO Systems Product Registration - 64-bit

Serial Number : Eval Use Only | Commercial

License : Linear-Barrier-Conic-Nonlinear-Global-Integer-Stochastic | Demo

Name *:

Title :

Company *:

Address :

City : State : Zip Code : Country *:

Phone *:

Fax :

Email *:

What is your company's primary business ?

Education Consulting Manufacturing
 Accounting Government Petrochemical
 Agricultural Medical Transportation
 Financial Marketing Other
 Telecommunications Insurance

What other optimization package have you used ?

What will be your primary application of this product ?

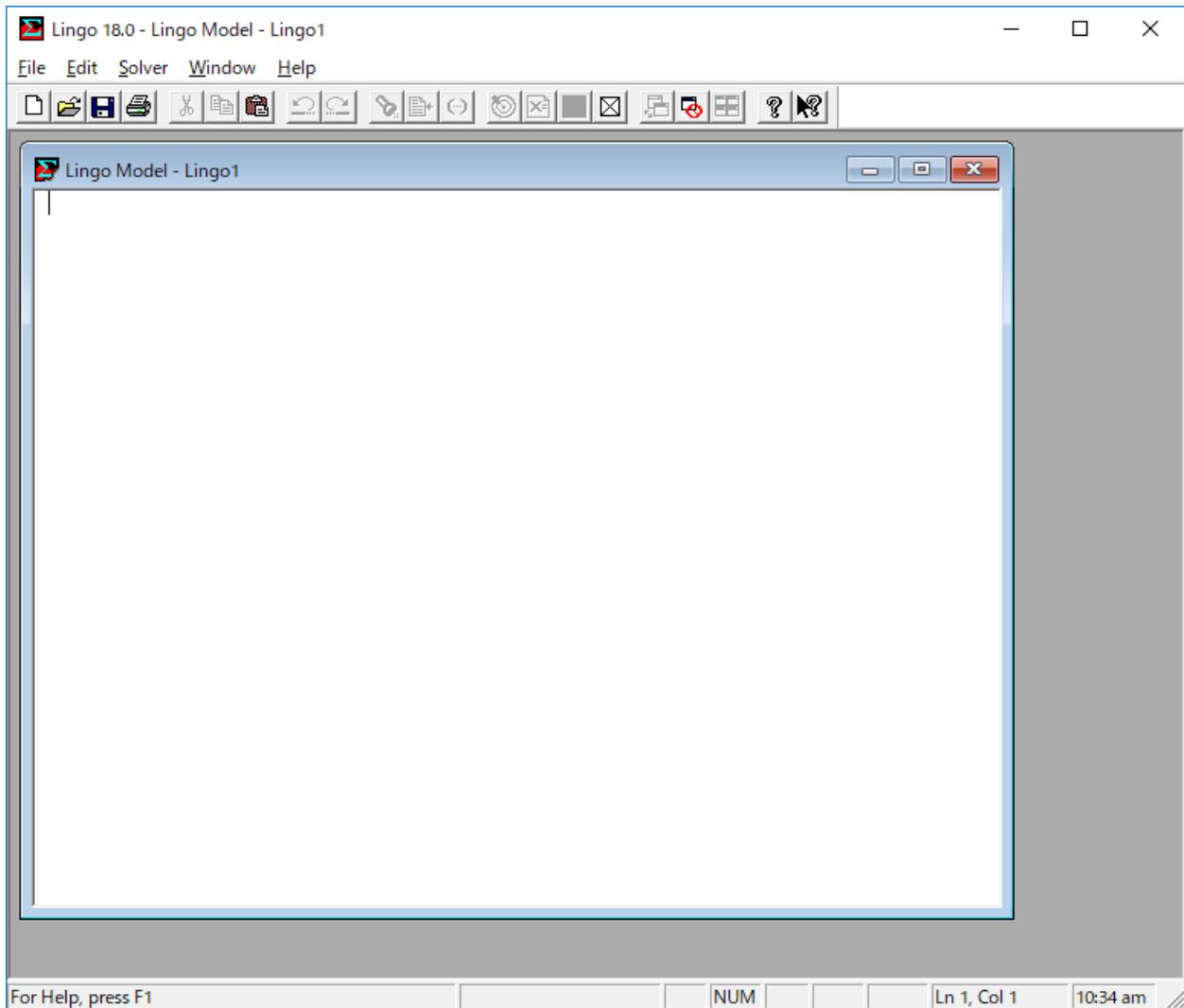
Comments :

* Required Field

Register Now | Never Register | Cancel

2.7 L I N G O

LINGO の操作画面が表示されます。



一度ライセンス登録がなされた後にL I N G Oを起動すると、ライセンス登録画面は表示されず直接この画面が表示されます。

以上の手順によりライセンスの登録は完了です。

3 LINGOのアンインストール(削除)

この章では、既にセットアップがなされている LINGO を削除 (アンインストール) する手順を説明します。なお、ここでは LINGO Version15 を例にしております。これ以前のバージョンの場合、フォルダ名およびアンインストーラ (削除プログラム) のファイル名が異なる場合があります。

3.1 アンインストーラを起動する。

アンインストールは Windows の持つ

「プログラムのアンインストール」機能より行います。

「スタート」→「コントロールパネル」により右の画面が表示されます。

(Windows10 の場合、「スタート」でマウスの右クリック後「コントロールパネル」を選択します)

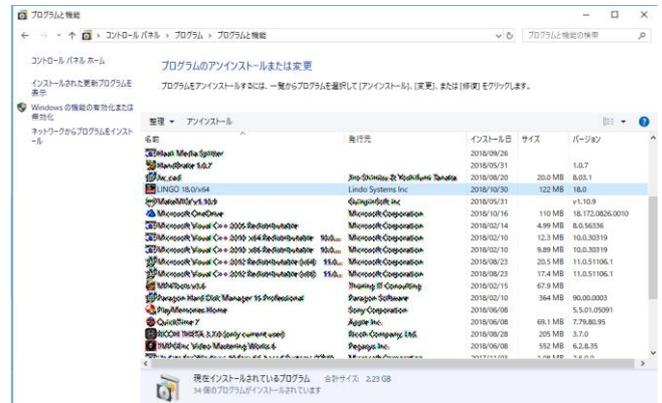


「プログラム」グループの「プログラムのアンインストール」を選択 (クリック) します。

インストール済みソフトウェアの一覧が表示されます。

リスト中より「LINGO Version xx」を探し、ダブルクリックします。

Terminal よりコマンドで実行する事も可能です。

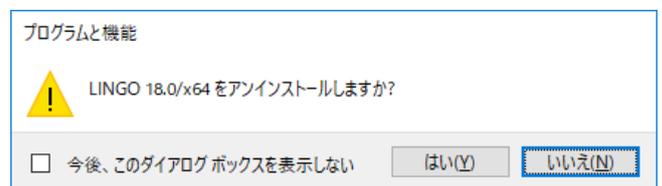


アンインストーラは起動されると、LINGO の削除の実行確認を求めてきます。

「はい(Y)」: LINGO を削除します。

→3.2 に進みます。

「いいえ(N)」: 削除を中止します。(終了します)。

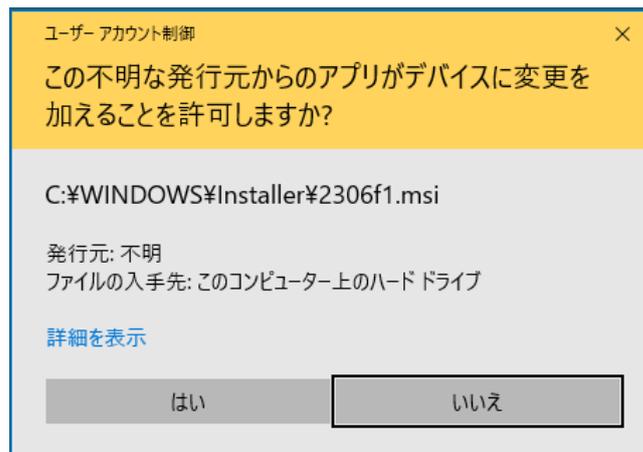


3.2 アンインストールの進行

Windows10 等一部の OS では、右のような確認メッセージが表示されます。

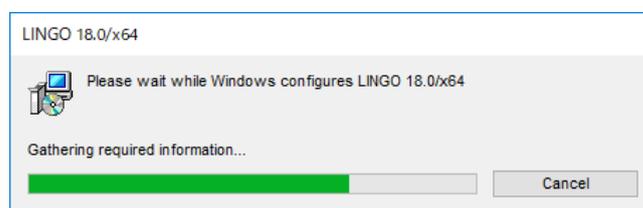
「はい」を選択し、アンインストールを進めます。

（「いいえ」を選択した場合、アンインストールは中止されます）。



アンインストールが進行します。

自動的に 3.3 に進みます。

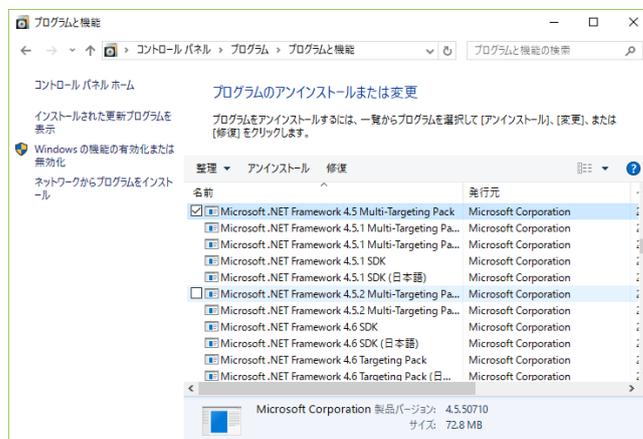


3.3 アンインストールの完了

アンインストールが終了すると、3.1 で表示されたインストール済みソフトウェアの一覧が表示されます。

リスト中より「LINGO Version xx」が削除されていることを確認してください。

確認後、画面右上の「×」をクリックし、インストール済みソフトウェアの一覧を閉じて下さい



なお、導入先フォルダ内にはライセンスファイルが残される場合があります。内容を確認の上、不要で有る場合、削除してください。

4 導入先フォルダの構成

[LINGO64_18]

- | ・Lingo64_18.exe : LINGO 本体
- | ・RunLingo.exe : バッチモード用 LINGO
- | ・ライセンス条項 : License.rtf
- | ・マニュアル : Lingo_18_Users_Manual.pdf、Lingo_18_Users_Manual.chm (Help File 版)
- | ・DLL : Chartdir60.dll, Cilkrts20.dll, Conopt3.dll, Conopt464.dll, Libifcoremd.dll
- | Libiomp5md.dll, Libmmd.dll, Lindo64_12_0.dll, Lindopr64_8.dll, Lingd64_18.dll
- | Lingdb64_3.dll, Lingf64_18.dll, Lingfd64_18.dll, Lingj64_18.dll, Lingoau64_13.dll
- | Lingr64_1.dll, Lingx164_5.dll, Mosek64_8_1.dll, Msvcr120.dll
- | ・その他 : GET.BAT, Lindo.h, Lingo18.jar, Noauto.reg, Tran.ltf, UserInfoUtility.zip
- └[Hillier] : LINGO のサンプルモデルを格納したフォルダ
- └[Notepad++] : Notepad++サンプルを格納したフォルダ
- └[Programming_samples] : 言語インターフェースを使用したプログラミングサンプル集
- | 対象言語 : ASPnet、C#net、Excel、Forttan、Java、Phyton、R、VB.net、VBscript、VC++
- └[samples] : LINGO のサンプルモデルを格納したフォルダ
- └[user] : ユーザ作成関数 サンプル